

念願のラジオ！

愛情をもって伝えていきます！

吉川 MANA

エフエム宝塚でラジオパーソナリティを務めさせていたただいて早くも2年半が経ちました。シンガーソングライターとして活動をはじめた11年前『紅白に出たい！』ということと同時に声高々に語っていた『ラジオパーソナリティになりたい！』という夢が、30歳になって叶ってそれから2年半。本当にたくさんさんのものをいただいています。

実はパーソナリティになる前、エフエム宝塚にはゲストとして2回も出演させていたただいて、どちらも今私が担当させていたただいている番組【MUSIC FLAVOR】でした。その時はまさか自分がいずれこの番組にパーソナリティとして関わらせてもらえるなんて夢にも思っていないませんでした。ド緊張で震えながらもゲストとして楽しくお話させてもらえたの

は、今一緒に番組を担当している圭介 Surprise
さんと、私の前に MUSIC FLAVOR を担当され
ていた吉野初香さんお二人が温かく迎えてく
れたからだだったんだなとパーソナリテイにな
れた今改めて感じていきます。そう気付けたこ
とも1つラジオを通して成長できたことかな
と思います。

パーソナリテイは漠然とやってみたい！と
思っていたお仕事だったので、やってみてか
らぶつかった壁はたくさんありました。1つ
は自己アピールと紹介する立場のバランスで
す。今まではシンガーソングライターとして
『吉川 MANNA』をどうやって知ってもらうか
広めていくか、など自分のことを考えること
でいっぱいいっぱい。けどラジオはそれだ
けの気持ちではできないお仕事。自分本意で
伝えたいことだけ伝えるのではなくて、紹介
する物や人、リスナーさん、スタッフさん、
周りへの愛がないとできないお仕事だなと思
います。それに加えて MUSIC FLAVOR は有難

いことに私のキャラクターも大切にしてくれ
ている番組なので、私の個性を活かしつつ、
みんなを素敵に紹介するにはどうしたらいい
かな？とバランスを考えるのが最初の頃はと
ても難しかったです。2つ目は言葉選びです
メロデイもなしに言葉だけ、表情も見てもら
えない音声だけで伝わるラジオに、最初の頃
は言葉を発することが本当に不安でした。こ
の一言で誰かが嫌な気持ちになることがない
ように。紹介する物や人のことを好きな人が
聞いて喜んでもらえるように。色々な立場の
人を考えて言葉を選ぶのがプレッシャーに感
じたこともありました。ラジオで伝えていく
お仕事のおかげでこれまで以上に周りの物や
人へ愛情を持って見られるようになったと思
います。

言葉ひとつの重みを知り、ラジオで積み重
ねた経験から日常生活でも言葉を選べるよう
になった気がしています。そしてその経験を
積み重ねてまだ2年半ですが、私が私の愛情

を信じられるようになりました。
まだまだ未熟なところはありますが、ラジ
オのおかげで私自身の人生が豊かになってい
ます。リスナーの皆さんにも、伝わることが
少しずつでも増えていたらいいなと思ってい
ます。